SG100

簡易取扱説明書

バーコードペンスキャナ SG100(以下、本機)をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの簡易取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みになられた後は、大切に保管願います。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

■表記上のお約束

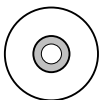
注意　本機を使用する際に注意していただきたいことを説明しています。
メモ　本機を使用する際の補足的なことを説明しています。

特長

- 頑丈　軽量
- 消費電力が少ない
- 持ちやすいデザイン
- 設定と使い方が簡単

注意　本機で二次元バーコードの読取りは行えません。

梱包内容の確認

本体

ドライバCD(8cm)
1枚

簡易取扱説明書
(本書)

簡易セットアップ
マニュアル

メモ　添付ドライバCDには、本機が USB 複合デバイスであるため、専用ドライバを保管しております。本機とパソコンを初めて接続する場合は、USBドライバのインストールが必要であり、OS(Win98等)によっては本ドライバCDが必要となります。
各OSのインストールウィザードにより、ドライバCDの要求があった場合は、本ドライバCDを使用してインストールを行ってください。

安全上のご注意

ご使用になる人やその他の人への危害や財産への損害をあらかじめ防止するため、本製品のご使用の前に必ず本内容をよくお読みになり、お守りくださるようお願いします。

■本書の記載内容を守らない使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で説明しています。

⚠危険	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「損害を負う可能性または、物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵区分で説明しています。

表示	内　容
	この記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	この記号は、「分解」を禁じる内容です。
	この記号は、「覗き込むこと」を禁じる内容です。
	一般的な機器の取扱上で何らかの注意が必要で、人に何らかの危害または、機器に何らかの障害が起こる可能性があることを促す警告表示です。
	故障により、人に何等かの危害または、機器に何等かの障害が起こる可能性がある場合、パソコンのＵＳＢポートから抜くことを促すための警告表示です。

⚠危険

	分解したり改造したりしないでください。ショートや発熱より、感電ややけど・火災の原因となります。

⚠警告

	万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。本機接続ＵＳＢケーブルをパソコンから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。
	万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず本機接続ＵＳＢケーブルをパソコンから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず本機接続ＵＳＢケーブルをパソコンから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	万一、この機器を落としたり、機器のケースを破損した場合は、本機接続ＵＳＢケーブルをパソコンから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	接続ＵＳＢケーブルが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠警告

表示	内　容
	接続ＵＳＢケーブルの上に重い物をのせたり、コードが機器の下敷きにならないようにしてください。接続ＵＳＢケーブルが傷ついて、火災・感電の原因となります。
	接続ＵＳＢケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。接続ＵＳＢケーブルが破損して、火災・感電の原因となります。

⚠注意

	油煙や湯気があたるような場所、湿気やほこりの多い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	濡れた手で接続ＵＳＢケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
	接続ＵＳＢケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。
	本機器のお手入れの際には、安全のためまず本機接続ＵＳＢケーブルをパソコンから抜いて行ってください。火災・周囲を汚損する原因となることがあります。
	落下させたり、強い衝撃を与えたり、投げたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	小児には使用させないでください。
	直接日光のあたるところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの前面など高温の場所に放置しないでください。

使用上のご注意

本機の性能を損なわずに正常に動作させるため、下記の事項に注意してください。
●本機に過度のストレスを加えないでください。故障の原因になります。
●次のような場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因になります。

・直接日光の当たる場所　・磁界や誘導ノイズが発生する場所　・ほこりの多い場所
・湿度の高い場所　・水の近くや水のかかる場所　・振動や衝撃がかかる場所
・温度が極端に高い場所　・温度が極端に低い場所　・不安定な場所

また、保管の際も上記の環境にご留意ください。
●本機は絶対に分解しないでください。
●本機は、設定データ保存用に不揮発性メモリを搭載しています。本機への設定を行っている最中にＵＳＢケーブルを抜かないでください。データが破壊され、誤動作を起こす可能性があります。
●本機を清掃する場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れのひどい場合は、中性洗剤を薄めたものを少量含ませた柔らかい布で内部に水分が入らないように拭いてください。

インストール及び接続方法

USB インターフェースケーブル付きの本機をパソコンの USB ポートに接続してください（図 1 をご参照ください）。パソコンは本機をＵＳＢ機器として認識し、自動的に必要なドライバを設定更新します（オペレーティングシステムはドライバをインストールするためにセットアップ CD を必要とするかもしれません）。

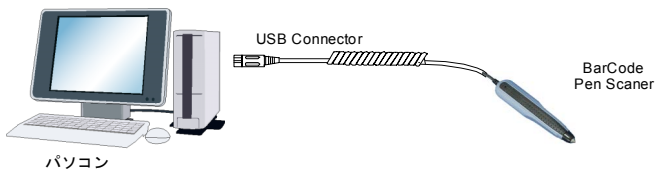



図 1. 接続図

メモ　本機とホスト機器を初めて接続する場合は、USBドライバのインストールが必要です。
各OSのインストールウィザードに従って、USBドライバのインストールを行ってください。
OS(Win98 等)によっては、添付のドライバCDが必要となります。
各OSのインストールウィザードにより、ドライバCDの要求があった場合は、本ドライバCDを使用してインストールを行ってください。
各OSのインストールウィザードに従って、USBドライバのインストールを行ってください。

操作方法

本機をパソコンに接続後、キーボード入力の可能なアプリケーション（エディタ、ワープロ）を起動して手動でバーコードを走査させて読ませてください。バーコードを読込むと本機は“ピッ”とブザーを鳴らします。パソコン上のアプリケーションに読込んだバーコードのデータが表示されていれば、本機が正常にＵＳＢ機器としてパソコンに認識されています。

本機の外観

●読取り光源ＬＥＤ
常時、赤色発光します。

メモ 読取り光源LEDの点灯／消灯を制御するスイッチはありません。

動作パラメータの理解

ある動作パラメータは色々なアプリケーションで動作するように設定することができます。これらを以下で説明します。

●国別設定（キーボード仕様）

* U.S.キーボード:

米国英語仕様キーボード(101 キーボード等)を使用する時は､「U.S.キーボード」を選択してください。

* Japanese キーボード:

日本語仕様キーボード(106 キーボード、109 キーボード等)を使用する時は､「Japanese キーボード」を選択してください。

* ALT キーモード:

ALT キーモードは、国別設定時の選択です。ALT キーと数字キーパッドのキーによる文字を送出することは MS-DOS の機能です。ALT キーモードを選択する場合、本機は読取ったバーコードの各文字を表すために ASCII 組み合わせコードを送出します。システムが ALT キーの送出を受け入れる場合、このモードを使用可能にして､「Caps-Lock 状態設定」と 「国別設定(キーボード仕様)」 の選択を無視します。

注意 国別設定（キーボード仕様）のデフォルト値は、「U.S.キーボード」となっています。日本語仕様キーボード環境下で、デフォルト状態でバーコード読取りを行なうと、記号（'＋'、'＊'、'('、')'等）の送出データが化けます。「Japanese キーボード」を設定してからバーコード読取りを行なってください。

●文字間ディレイ

文字間ディレイは本機が最初の文字を送った後で次の文字を送る前に待つ時間間隔です。 本機によって送られたデータが正しくないか間違った文字である場合、文字間ディレイ時間を長く設定してください。

●Caps-Lock 状態

このパラメータはキーボードの、現在の Caps-Lock の状態を知らせるので、本機で送信される文字が同じようになります。

* 監視あり:

監視ありモードの場合、本機は Caps-Lock の状態を自動的に合わせます。あるパソコンでは、スキャン性能が自動トレースしているために低下するかもしれません。スキャン性能が悪い場合あるいは本機が大文字、小文字を正しく出力しない（機能が働かない）場合、監視なし設定を選択してください。

* 監視無し(OFF固定):

キーボードがシフトしていない状態（Caps-Lock がOFF状態）で、バーコード読取りを行なう時は、「監視無し(OFF固定)」を選択してください。

* 監視無し(ON固定):

キーボードがシフトしている状態（Caps-Lock がON状態）で、バーコード読取りを行なう時は、「監視無し(ON固定)」を選択してください。

仕様

項目	内容
読取りバーコード	JAN-13/8、EAN-13/8、UPC-A/E、インターリーブド 2of5、インダストリアル 2of5、CODABAR（NW-7）、CODE39、CODE93、CODE128、GS1-128（UCC/EAN-128）
読取り深度	1mm
光源	赤色LED（650～660nm）
分解能	0.127mm
スキャン速度	100mm～600mm／秒
読取り確認	ブザー
インターフェース	USBインターフェース
供給電源	パソコンのUSBポートより供給
寸法	長さ：140mm、 径：30×23mm
重量	約 76g（本体のみ）
ケーブル長	カールケーブル 70cm
使用温度	0～50℃
使用湿度	20～85%（非結露）
保存温度	-5℃～55℃
保存湿度	20～85%（非結露）

お問い合わせ

■一般的なお問合せ･Web 販売について

株式会社システムギアダイレクト
〒665-0045 兵庫県宝塚市光明町 30 番 12 号
TEL ： 0797-74-1114
FAX ： 0797-74-2212
E-Mail： Web-buyer@nsd-inc.co.jp

■技術的なお問合せについて

サポートデスク

E-Mail： support@nsd-inc.co.jp
TEL ： 0797-74-1114
FAX ： 0797-74-2212

サポートサイト
URL ： http://www.systemgear.co.jp/support/

最新情報
URL ： http://www.systemgear.com/sales/

■修理･保守について

株式会社システムギアダイレクト
〒665-0045 兵庫県宝塚市光明町 30 番 12 号
TEL ： 0797-74-3575
FAX ： 0797-74-2212
E-Mail： repair@systemgear.co.jp

製品保証情報
URL ： http://www.systemgear.com/warranty/

オンライン修理受付
URL ： http://www.systemgear.com/rp/

2009/12 第 1 版 (GW05KA007-1)